

湾港国際神大阪

年末年始の時間延長

事業者を募集

大阪港CTゲート

【関西】阪神国際港湾

会社は2日、大阪港のコンテナターミナル(CT)での年末年始のゲートオープン時間延長事業を実施すると発表した。ゲート前の混雑を緩和し、コンテナ貨物の搬出入にかかる時間の短縮を図る狙い。3日から対象ターミナルの募集受け付けを開始した。

対象は大阪港の外貿コンテナ貨物を扱う埠頭のターミナルオペレーター。同港C1-4、C6-7、C8-9、C10-12およびKF1、KF2各ターミナルが該当する。期間は16日から2020年1月18日までで、日曜日、祝日を除く。

対象は大阪港の外貿コンテナ貨物を扱う埠頭のターミナルオペレーター。同港C1-4、C6-7、C8-9、C10-12およびKF1、KF2各ターミナルが該当する。期間は16日から2020年1月18日までで、日曜日、祝日を除く。

同事業では、早朝時間

帯と昼休み時間帯にINゲート処理を行った搬出入車両1台当たり2500円を助成する。対象車両種別の限定や特定の日、特定の曜日だけのゲートオープンも対象とする。

早朝時間帯は午前7時半から8時半(日祝日は除く)、昼休み時間帯は午前11時半から午後1時(同)。

3日から募集を開始し、土日を除く10日まで受け付ける。提案書類は阪神国際港湾の大坂事業本部管理課(大阪市住之江区南港北2-1-10、OS棟南館5階)で受け付ける。

問い合わせ先は同課(電話06・6615・7228)。